

第89回経営協議会議事要録

日時 平成30年9月21日（金）13時30分～15時10分

会場 大学本部棟5階 第1会議室

出席者（委員）

内田、丸茂、原、赤澤、奥村、北島、佐山、青柳の各委員
島田学長、早川理事、堀理事、袖山理事、杉山理事、武田理事
(列席者)

鮎川監事、八巻監事、岩崎副学長、白沢学長補佐、溝部財務管理部長、
寅ヶ口施設・環境部長、渡邊研究推進部長、美濃総合情報戦略部長、
山田医学域事務部長、
志村企画課長、深澤特命課長、渡邊監査課長、石原総務課長、
田中財務管理課長、窪田教務課長、
加勢企画課課長補佐、望月広報企画室長、植村総務課課長補佐

議事要録確認

第88回（30.6.26開催）の経営協議会議事要録を確認した。

審議事項

- 1 平成30年7月豪雨による被災者に対する国立大学法人山梨大学授業料等に関する特例を定める規程の制定（案）について
堀理事から、資料1により、平成30年7月豪雨による被災者に対し、入学検定料を免除するための規程を制定することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 2 平成30年北海道胆振東部地震による被災者に対する国立大学法人山梨大学授業料等に関する特例を定める規程の制定（案）について
堀理事から、資料2により、平成30年北海道胆振東部地震による被災者に対し、入学検定料を免除するための規程を制定することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 3 平成30年度自己点検・評価の実施（案）について
早川理事から、資料3により、平成30年度に実施する自己点検・評価の日程等具体的な実施方法を定める旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

報告事項

- 1 教育研究評議会の開催状況について
袖山理事から、資料4により、第173回及び第174回教育研究評議会の開催状況について報告があった。
- 2 役員会の開催状況について
袖山理事から、資料5により、第197回及び第198回役員会の開催状況について報告があった。
- 3 平成29年度財務諸表の承認等について
杉山理事から、資料6により、文部科学大臣宛て提出した平成29年度財務諸表について、平成30年8月31日付けで承認された旨報告があった。

4 平成 31 年度概算要求の状況について

杉山理事から、資料 7 により、文部科学省から財務省に提出された本学の概算要求事項について、継続分を含め教育研究組織整備に係る人件費の「教員養成機能の強化に向けた教育支援部門（教育支援室）の拡充」2 名を含む 3 件・4 名、基盤的設備等整備分 1 件、特殊要因の移転費 3 件、建物新営設備費 2 件が予定事業として採択された旨の報告があった。併せて、国立大学法人運営費交付金等の構成及び概要について説明があった。

5 平成 31 年度施設整備概算要求の状況について

杉山理事から、資料 8 により、文部科学省から財務省に提出された施設整備費について、継続分も含め一般事業の附属中学校屋内運動場を含む 2 件、附属病院事業の病棟Ⅲを含む 4 件が予定事業として採択された旨報告があった。

6 経営協議会学外委員からの法人運営に関する意見・感想について

袖山理事から、資料 9 により、奥村委員から提出された法人運営に関する意見・感想に対し、本学の経営、教育、研究、国際化、社会連携、情報発信、医療等の現状及び取り組み状況について、報告があった。

なお、学長から、学外委員に対し、今後もご意見等をいただきたい旨、依頼があった。

7 その他

(1) 甲府市ふるさと応援寄附金（国際交流用）について

学長から、机上配付資料 1 により、甲府市ふるさと応援寄附金（国際交流用）の概要説明があり、併せて協力依頼があった。

(2) 東京医科大学の不正入試を受けた文部科学省緊急調査結果について

堀理事から、机上配付資料 2 により、標記不正入試を受け文部科学省の緊急調査が行われた旨、併せて、直近 6 年間の本学及び他の国立大学等の医学科における男女別合格率等について報告があった。

(3) 東京工業大学の授業料増額改定について

学長から、机上配付資料 3 により、東京工業大学が授業料を増額する報道等について、報告があった。

(4) 人事給与マネジメント改革の動向及び今後の方向性について

袖山理事から、机上配付資料 4 により、年俸制を含めた人事給与マネジメント改革について、現在までの動向及び今後の方向性の説明があった。なお、具体的な運用方針については、今秋文部科学省が策定するガイドラインを踏まえ、具体的な制度設計を検討する予定である旨、併せて、説明があった。

(5) 将来構想検討WGにおける検討状況（概要）について

早川理事から、将来構想検討WGにおいて、再編・連携等を含めた将来構想等について検討している旨、報告があった。

(6) 国公立大学振興議員連盟第 13 回総会について

学長から、机上配付資料 5 により、同総会終了後に財務副大臣等に対して、決議文及び要望書の手交に同席した旨報告があった。

(7) 大村智記念学術館完成記念特別対談冊子について

学長から、大村智記念学術館完成披露特別対談として、大村智本学特別栄誉博士と山中伸弥京都大学 i P S 細胞研究所長との対談が学長の司会のもと実施された旨、併せて対談の様子が冊子（机上配付）になったことについて報告があった。

(8) 平成 30 年度学長等と外部有識者との意見交換実施状況について

学長から、机上配付資料 6 により、外部有識者との意見交換に係る内容要旨について報告があった。

※ 次回会議 平成 30 年 11 月 22 日（木）13 時 30 分から開催することを確認した。

学外委員からの意見等

7 その他

(3) 東京工業大学の授業料増額改定について

(北島委員)

授業料を5%引き上げて、2%を学生への教育経費に支出し、3%を研究経費に支出するなど検討してはどうか。

(学長)

様々な状況等を考慮して、慎重に検討したい。

(4) 人事給与マネジメント改革の動向及び今後の方向性について

(北島委員)

年俸制について、教員が選択できるのか。

(袖山理事)

現職の教員については、選択ができるが、新規に採用する教員については、年俸制が適用される予定である。

(北島委員)

年俸制が適用される給与の下限金額などは決まっているか。また、超過勤務手当などはどのようになるか。

(袖山理事)

給与額の制限はなく、手当は別に支給することとなる予定である。

(5) 将来構想検討WGにおける検討状況（概要）について

(青柳委員)

東南海地震等による大規模災害の発生時に、首都圏のサポートができるような態勢を山梨大学を中心に確立できるよう検討してはどうか。

(学長)

新しい視点からの貴重なご意見を取り入れながら、検討していきたいと思います。

(佐山委員)

大学の競争力向上のため、1年間の海外への留学を幅広く実施してはどうか。

(学長)

修士課程では杭州電子科技大学（中国）との修士ダブルディグリープログラムを実施しているところであり、国際化を推進していきたい。

(佐山委員)

就職活動の解禁について、解禁日等の基準は必要ないのではないか。自由にすべきだと考えている。大学が変われば、全体が変わるのではないか。

(学長)

硬直した制度は変えていかないといけないと考えている。
貴重なご意見、参考にさせていただきます。